

平成 18 年 11 月 2 日

5号機の原子炉起動状況について

当所 5 号機は平成 18 年 10 月 29 日 0 時より原子炉の起動操作中ですが、10 月 31 日、タービンを起動し回転数を上昇させたところ、午前 6 時 30 分頃、発電機の励磁機^{* 1}付近より異音が確認されたため、起動操作を中断して調査を実施しておりました。

これまでの調査において、励磁機の軸受部品の一部に折損が確認されたことから、この影響でタービン回転数の上昇にともない異音が発生したものと推定しております。

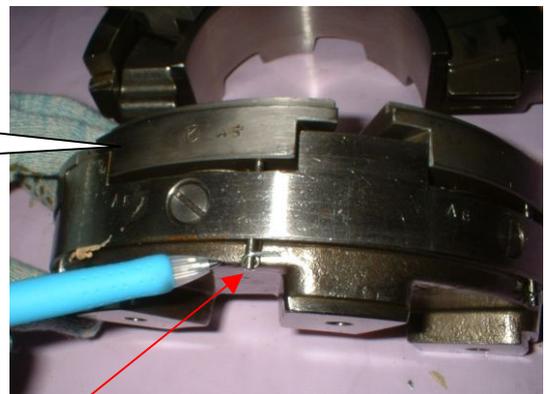
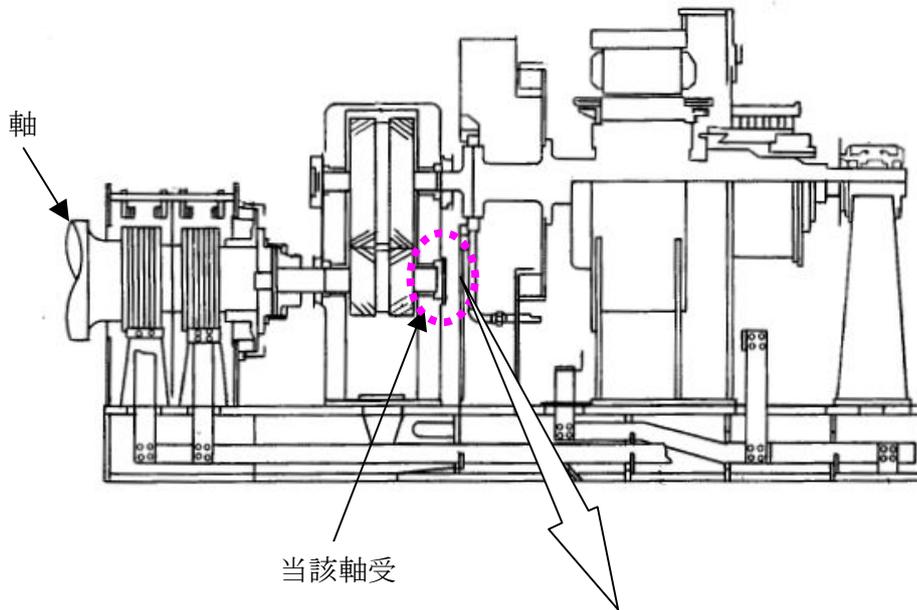
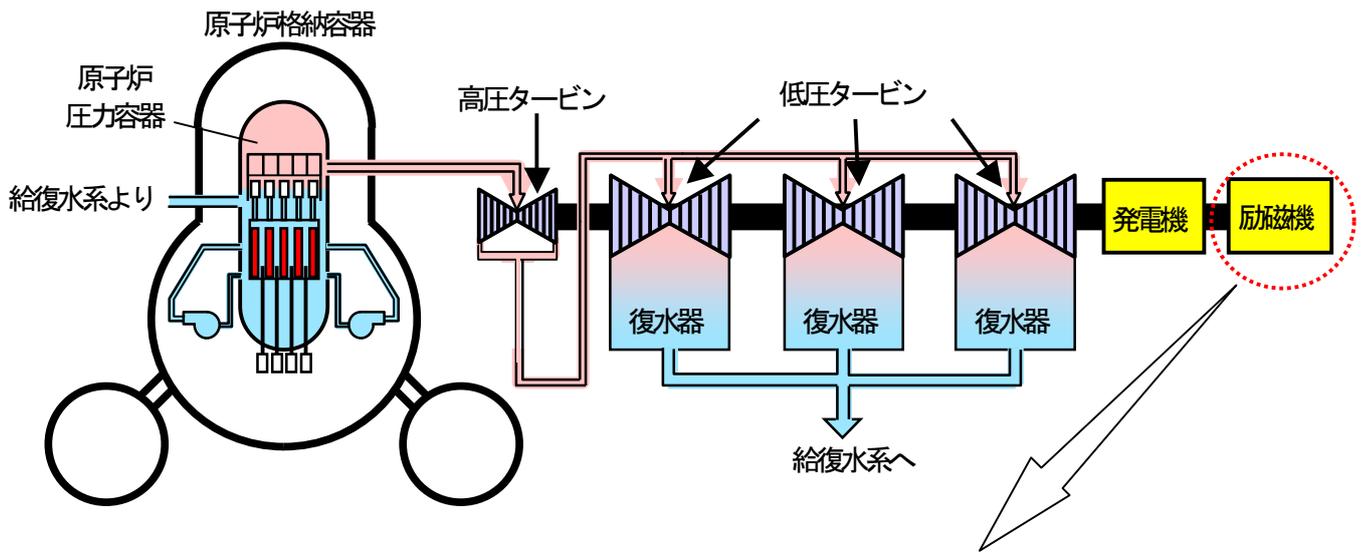
今後、原子炉を停止して原因調査することといたしました。

これによる外部への放射能の影響はありません。

以 上

* 1 励磁機

発電機で電気を作るために、発電機内の回転子に流す電流を発生させるための装置。



折損していた部品

5号機発電機励磁機の点検状況概略図